

## 令和7年度 第2回 八幡中学校運営協議会 会議録（要点記録）

- 1 開催日時 令和7年10月1日（水） 13時30分から15時30分まで
- 2 開催場所 八幡中学校 校長室
- 3 出席委員 小名木 秀雄、鈴木 芳次、石川 公子、杉山 貴子、江本 和真、高木 邦子、  
杉山 晴康、高橋 健夫、鈴木 政志（学校支援コーディネーター）、松下さくら、
- 4 欠席委員 なし
- 5 その他出席者 佐藤 拓男（オブザーバー）
- 6 学 校 青島 正和（校長）、松島 賢（教頭）、中村 里恵（教務主任・CS担当職員）、  
原 知子（CSディレクター）
- 7 教育委員会 なし
- 8 傍聴者 なし
- 9 会議録作成者 CSディレクター 原 知子
- 10 議長の選出  
教頭から小名木会長が推挙され、全員異議なくこれを承認した。
- 11 報 告  
(1) 第1回学校運営協議会 会議録について  
教頭から委員へ、前回会議の議事録についての確認が行われ、全員これを承認した。
- (2) 今年度の目標について  
前回会議で決定した、目標のサブテーマ「地域や他者とかかわり、自己肯定感・自己有用感を育てるためには・・・」並びに「自己肯定感、自己有用感を高める子供を育てるためには・・・」について教頭から、サブタイトルの内容が重複しているので、「地域や他者とかかわり、自己肯定感・自己有用感を育てるためには・・・」のみとすることが提案され、全員異議なくこれを承認した。これにより、本年度の目標は、『学校を知る。地域を知る。』 地域や他者とかかわり、自己肯定感、自己有用感を育てるためには・・・ と決定した。

## 12 熟議事項

- (1) 令和7年度全国学力学習状況調査結果および考察について
- (2) 学校公開日の様子について
- (3) 制服の見直しについて

## 13 会議記録

教頭から、委員総数10名全員の出席があり、会議が成立している旨の報告があった。

- (1) 令和7年度全国学力学習状況調査結果および考察について

教務主任から令和7年度全国学力学習状況調査の全国・静岡県・浜松市の結果はホームページで公表されていることが報告され、八幡中の傾向が説明された。

結果を見ると、無回答率が低く、苦手な問題も前向きに解こうとしていることがわかる。また、同時に行われた質問調査では、次のような傾向がみられた。

### ① 学習の基盤となる習慣

全国平均と比べ平日、休日ともに勉強時間が多く、学習習慣が身についている。全体的に、質問に対する肯定的な回答が多い。生活習慣については、起床・就寝時間が整っている。昨年同様、新聞を読んでいる生徒が多いが、各クラスへ新聞を配布しているので、もう少し購読率をあげたい。新聞の置き場所によっても購読率が変わるとと思うので、工夫をしていきたい。

### ② 規範意識・自尊感情

コミュニティスクールの目標もある、自己肯定感に関する設問では肯定的な回答が多く、嬉しく思う。普段の生活の中で幸せな気持ちになるかという問には、95%以上の生徒が肯定的回答であり、これは生きていく上で基盤となる事なので良い傾向にあると思う。

説明に基づき以下の発言があった。

- ・生徒と担任の関係が良いので、保護者との関係も良い傾向にある。（青島校長）
- ・将来に目標を持ち進んでいく時期が遅くなっているように感じる。（杉山晴康委員）
- 学校ではキャリア教育をしている。先日も常盤工業㈱の会長にキャリア講話をしていただいた。2年生は、未来授業を12名の講師に行ってもらう予定である。（青島校長）
- ・大学生でもキャリアを模索しながら大学生活をしている。大学生が高校生にキャリア座談会をした際に、将来を迷っている高校生に「迷っていい」と言っていた。また、小さい頃から何になりたいのかを聞かれすぎて困っているのでは。迷っている事を認めてあげなくてはいけない。（高木委員）

### (2) 学校公開日の様子について

教頭から、学校公開の様子について次の報告をした。

午前中からの公開であったが、早い時間から、教室の中に入って参観してくれている保護者がたくさんいた。1年生の保護者が多かった感じがするが、3年生も授業への関心度が高いと感じた。

### (3) 制服の見直しについて

校長から制服の見直しについての説明をし、委員に意見を求めた。

制服の見直しについては、ジェンダーの問題、女子生徒の冬季の寒さ(スカート)などの理由がある。制服の選択肢を増やしたいと考えている。時期としては、いずれ来る校舎建て替えのタイミングを考えている。検討の際には、小学生の意見も聞きたいと思っている。

夏服の必要性、ポロシャツ、夏のハーフパンツを含め、協議会の意見を聞かせていただきたい。

説明に基づき以下の発言があった。

- ・制服を無くすのは簡単であるが、最低限、学校行事や儀式の時には皆が揃っていた方が良いと思う。また、決まったものが無いと逆に保護者の負担が大きくなるのではと思う。

(小名木会長)

- ・夏はポロシャツのところがあると聞いている。(鈴木芳次委員)
- ・夏の時期、制服の下に体操服を着ることが問題では。(杉山貴子委員)  
→学校には更衣室が無いため、そのようになってしまう。(青島校長)
- ・昨今は衣替えがハッキリしなくなってしまった。フォーマルも無くなってしまっている。しかしながら、何でもよいとなってしまうのは違うと思う。制服があるという事だけはきちんとしておいてほしい。(杉山晴康委員)

### 14 オブザーバーより

クリエイト夏祭りでは中・高・大学生ボランティアが27名参加してくれた。八幡中は卒業生を含め、8名参加してくれた。非常に内容の濃い会となり、学生たちもとても充実した顔をしていた。『はたちの集い』の学生ボランティアを募集している。去年は8名参加していただいた。

### 15 連絡事項

- (1) 高木委員が浜松市教育委員に任命されたことにより、八幡中学校学校運営協議委員を退任する旨が本人より報告された。

- (2) 教頭から、次回会議は令和8年1月29日(水)13時30分から開催する旨の報告があった。

以上